

## バレーボール競技(聴覚障害者の部・女子)で第3位に入賞!



鹿児島県代表 監督  
俵積田 絵理 さん

**経歴**  
別府小、別府中、川辺高校、鹿屋体育大学出身。中高バレー部の主将を務め、大学では地域のスポーツ少年団の指導や小中学生向けのバレー教室を開くなど、競技の振興に貢献。現在は県立鹿屋特別支援学校に教諭として勤務。

**Q** 監督として携わることになった経緯を教えてください!

**俵** 2015年からボランティアスタッフとして障害者バレー(知的・聴覚)の鹿児島県チームの立ち上げ、指導に携わってきました。2017年、聴覚チーム結成の際は、鹿児島聾学校で勤務した経験から、聴覚女子チームの監督として指導支援に当たることになりました。

**Q** 国体への出場からどんなことを感じましたか?

**俵** 地元開催ということもあり、チームが得点したときや勝利したときの観客席からの大きな歓声や拍手は、チームと会場全体の一体感を感じました。たくさんの方々に応援をさせていただきありがとうございました。地元開催の国体に監督として参加できたことは、とても貴重な経験になりました。プレッシャーもありましたが、それ以上の感動を味わうことができました。3位入賞もすることができ、感無量です。

これからも障害者スポーツの振興に貢献していきたいです。まだまだ、選手を募集しています。経験の有無に関わらず興味のある方大歓迎です!



鹿児島県代表 選手  
上村 凜乃佳 さん

**経歴**  
聾学校(小学4年生まで)、立神小、立神中出身。先にバレーを始めた姉の影響で、小学6年生からバレーを始め、燃ゆる感動かごしま大会ではセッターを務める。現在は加世田常潤高校に在学。

**Q** チームや上村さん自身の目標はありましたか?

**上** チームでの目標は「とにかく楽しんでメダルを獲得すること」でした。自分自身は、セッターとしてアタッカーが打ちやすいトスを上げることや、チームメイト、スタッフ、そして応援席にいる人達へ笑顔を届けることを目標にしていました。

**Q** 国体への出場からどんなことを感じましたか?

**上** 応援席が満席になるほどの人が観に来てくださったことや、たくさんの方々のボランティアの方の姿から、本当に多くの方が支えてくださったことを感じました。

とても貴重な経験をさせていただきました。国体メンバーは10代から50代と年齢も幅広く、私自身今回新たにメンバーに加入し、色々な方々と一緒にバレーができた事は私にとって一生の思い出となりました。同じ障害を持つ方々が一生懸命頑張っている姿を見て、私自身も、もっともっと頑張ろうと励みになりました。

**Q** 今後の目標を教えてください!

**上** 今年は佐賀大会出場を目指して頑張っていきたいと思います。応援よろしくお願ひします!

■問合せ スポーツ・文化振興課(総合体育館内)  
TEL76-6151

本市出身の出場者  
をご紹介します!



## 燃ゆる感動かごしま大会 熱い鼓動 風は南から

2023

▶SONY U35全国フォトコンテスト&ムービーコンペティション写真部門でグランプリを受賞した作品「少年時代」



## 今月の担当は りんね隊員です!

皆さん、こんにちは!  
今年度も残りわずかですね。今年の冬は比較的暖かい日々が続いていたように思います。暖房をほとんど使用せずにご過ごせるほどでした。4月まで残り1カ月。すでに春の訪れを感じています。



地域おこし協力隊  
活動レポート

## 協力隊 が行く!

### 3月のイベント情報

今年度も残り少なくなりましたが、3月は特に多くのイベントが予定されています。

3月17日には鹿屋市にて青年海外協力隊と地域おこし協力隊が共同で行う「協力隊まつりかごしま2024」が開催されます。イベント会場では、元JICA海外協力隊・地域おこし協力隊員・在住外国人が来場者との交流やさまざまな催し物を展示・販売されます。そこで私は初めて枕崎市の特産品を販売します!枕崎市の魅力溢れる特産品をPRしていきます。ご都合が合う方はぜひ鹿屋市の鹿児島県アジア・太平洋農村研修センターまでお越しください!

3月23日から31日までの間、南浜館市民ギャラリーで、私が地域おこし協力隊として2年近く撮り溜めてきた写真の写真を初開催します。市内外に枕崎市の魅力を発信し、観光振興と地域への関心を高めることを目指しています。どのような個展になるか完成イメージはありませんが、私自身も初の個展の開催です。いろいろと反省点は出てくると思います。感想などを書く用紙を設置しようと思っっていますので、来てくださった際は感じたことやご意見をいただけるとう嬉しうです!

### 地域おこし協力隊最終年度

枕崎市に移住して2年が経とうとしています。地域おこし協力隊として活動し、枕崎市の美しい風景や人々の姿を写真で捉える活動を主にしてきました。今年度は写真を続けてきた成果が少しは出てきたのかなと思っっています。私ごとではありますが、今年の1月に、SONY U35全国フォトコンテスト&ムービーコンペティション写真部門でグランプリを受賞することができました。受賞した写真は枕崎市の内港から見た景色を夕日とともに撮影しました。3月には東京で開催される写真展で、受賞した写真が展示されることになりました。また、写真展で行われるトークイベントに登壇することも決定しました。これも皆さんの応援のおかげでいただけただけだと思っっています。本当にありがとうございます。

私は令和6年度が地域おこし協力隊の最終年度となります。今年度は、毎月1カ月があつという間に過ぎ去っていくのを感じていました。振り返れば、驚くほど速い1年でした。残りの1年、私の好きな写真で枕崎市の魅力をもっと形に残るようなことで全国に伝えていければと思っっています。これから一緒に何かを作り上げる機会が作ればと思っっていますので、来年度もよろしくお願ひします。

## 生誕 120年吉井淳二特別展

鹿児島県出身で文化勲章を受章した洋画家吉井淳二の生誕120年、没後20年を記念し、吉井淳二の特別展を「吉井淳二美術館」の協力を得て開催します。

- 会期 3月20日(水・祝)まで  
※月曜日休館
- 観覧料 一般200円、高校・大学生100円、中学生以下無料

会期中のイベント  
ギャラリートーク「吉井淳二先生の絵、人なりを…」

- 期日 3月10日(日)  
午前11時~正午
- 講師 祝迫正豊氏  
(二科会会員・鹿児島美術協会会長)



吉井淳二  
特別展

## 令和6年度市民運動会の「開催」について

市民運動会は、毎年10月第3日曜日に開催していますが、令和元年度を最後に新型コロナウイルスの影響や、かごしま国体の開催により中止となっていました。

令和6年度については、本年度開催された市民運動会実行委員会にて、開催することが決定されましたのでお知らせします。

市民の皆さんのご参加とご協力をよろしくお願ひします。



▲令和元年度市民運動会の様子

もうひとつ野球といえば、先月の広報まぐらぎで紹介された女子硬式野球チーム「枕崎イグニス」も始動しました。ゼロからスタートしたこの新しい女子野球チームを市民の皆さんで盛り上げていただければ嬉しく思います。これからの女子野球の活躍も楽しみます。そして、もちろん枕崎の高校生、中学生、小学生の野球選手たちも新年度のシーズン、大会に向けて頑張っ練習に励んでいます。次の大会に向かって頑張っくれることと思います。先日、文化功労者顕彰を受けた枕崎にもゆかりのあるCGアーティストの川口洋一郎先生(東京大学名誉教授)が講演の中で「アートは子どもたちに夢を与える役割がある」と述べられ、アートは人を幸せにする話されていました。同じようにスポーツも、子どもたちに夢を与え、人々を幸せにする力があるのではないかと思います。

枕崎に春の訪れを告げる「球春」を多くの子どもたちに楽しんでもらいたいと思っっています。

## 市長 コラム

vol. 59



球春  
きゅうしゅん

球春とは、プロ野球のキャンプやオープン戦が始まる春の時期を言うそうです。ここ枕崎では、昨年1月に韓国のチョンダム高校硬式野球部の皆さんが合宿に来てくださり、新春の1月がまさに球春到来ということになっていました。

今年も1月のチョンダム高校を皮切りに、青山学院大学(東京都)、周南公立大学(山口県)、東亜大学(山口県)、北海道大学の5つの学生硬式野球チームが枕崎市宮野球場でキャンプを行なっってください。また今年度は「薩摩おいでんカップ」という、この時期に南九州を中心にキャンプを行なっている大学、社会人、プロのチームのオープン戦が、ここ枕崎市でも開催され2月26日から3月5日までに4試合が実施されることになっていました。ハイレベルなプレーが枕崎の子どもたちにも大いに刺激になることでしょう。